爾益 「丘太」

難に立ち向かう彌益さんを、周りの方々はどのそこまで継続できた理由は「人」でした。日々困

す!約10年間勤務されているとのことですが、 今号では、断裁部門 彌益さんの実態に迫りま

ください。

入社の経緯を教えて



なんですか。 今までで一番苦労したことは

ています。

感に満ち溢れて大阪に来たのを覚え

れて入社を決めました。当時は地元

から離れたい一心だったので、期待

と記載されていたので、

興味を惹か

と、「カレンダーの生産数が日本一」 には社員寮が完備されていたこと たのがきっかけでした。その求人票 た矢先、高校で旭紙工の求人票を見 もと違う街に出てみたいと考えてい

私は山口県出身なのですが、

ばならないかで仕事内容が大きく変 と思います。例えば枠抜き一つ取っ ひとつの作業であったり、 ていただけるか自前で調達しなけれ ても、加工する刃をお客様に支給し ないのがこの仕事の大変なところだ 工の難しさを知ったりと、日々新し も苦労の連続です。 い知識や技術を習得しなければなら 入社して10年経ちますが、 そして、 断裁作業の一つ 仕事やお客様に 枠抜き加

印刷を支え加工を活かす

じるポイントの一つです。 必要があります。 よって角の丸みや寸法が異なるた 最新の注意を払って作業に望む 未だに難しいと感

きましたか。 どうやって困難を乗り越えて

紙の種類によってやり方が大きく異 がええで」と一言添えてくださるこ 皆さんすでにご経験されているの す。私が新しい作業に取り組んでい す。実は同じ紙を断裁するにしても、 きりでご指導いただく場合もありま ともあれば、場合によってはつきっ で、「この作業だったらこうした方 まざまな助言をしてくださいます。 なります。 先輩や上司の方々のアドバイスで 苦戦している光景を見て、さ 例えば、 基本的に断裁時

験の方が多いと思います。

断裁部門長の武藤さん、そしてカ

訣を教えてください。

仕事を長く続けられている秘

いる最大の要因だと考えています。 の方々に恵まれたことが継続できて りがたいという気持ちでいっぱい す。未だに断裁部門に入れたのはあ 紙工の良いところだと感じていま た。部下に対する面倒見の良さが旭 あったからこそ続けてこられまし レンダー部門長の松尾さんを筆頭 さまざまな先輩方のご助力が 前述のお二方のみならず、

ろいろと考えながら、挑戦している ようやく乗り越えることができた経 のですが、周りの方々に助けられて くださいます。もちろん私自身もい た紙の特性の違いなども随時教えて うこともあり得る話です。 と下の紙の寸法が変わっているとい 厚紙の断裁時に刃を下ろしたら、上 も同じ結果になるとは限りません。 厚い厚紙とでは、同じやり方をして う一般的な材質の紙と、一枚一枚が は複数の紙を重ねて一緒に切るので 一回切ったら綺麗に寸法が合 そういっ

きていますか。

ら仕事に打ち込まないといけない ど欲が高まってきますので、なおさ ので、嬉しい限りです。ただ、プラ とや趣味に割く時間が大きく増えた う制度が始まりました。やりたいこ を頑張るという考えを持っていま イベートの時間が増えれば増えるほ ながら週休二日制で休暇を取るとい 根本的には趣味をやるために仕事 今年から繁忙期以外は、交代し と思っています。

現状の課題はなんですか。

考えています。 と知識の吸収は最大の課題であると 行うためにも、やはり技術力の向上 う。そして、後輩への指導を満足に められる能力も上がっていくでしょ 識を身につけることです。工場なの あって、上を目指せば目指すほど求 しかし、それは最初の内だけの話で で、手を動かせば仕事になります。 断裁の技術力アップと、 必要な知

ださい 今後の目標について教えてく

プライベートと仕事は両立で

をマスターしていきます。 で、今後はカレンダーに関する断裁 当社のメイン商品でもあります

社への多大なる貢献に期待. さん。その向上心を胸に、今後の会 仕事に遊びに日々全力投球の彌益 しましょ



企業情報

◆創 立 年:1983年1月 ※創業:1963年

◆年 商:14億円 ◆従業員数:200人

※ 2022 年 2 月実績

特殊折専門機!? ハイマン8とは一体どんな機械なのか!

話を聞きました。

ですかっ

使用頻度が低い 特殊な機械

寺山 幸作さん

8回折ることができる特殊な 折り機です。月に数回、使用 しています。

(G)₀

ありますか?

当社が所有しているのは、 1台です。

| 貴重な1台ですね!



糊綴じを必要とする際

いつ、どのような場面で使用する機械なのか.....。寺山さんに

いった の一つ です用 ます。中綴じますが、通常

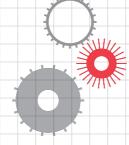
糊の設備があるので、糊綴じ製本のために使います。中綴じは針金で留められている本もありますが、通常の厚みであれば糊綴じのほうが安価。さらに強度も針金と遜色ないため、針金よりも地球環境を考えたエコ技術です。



ものですか?

私が入社してすぐに導入 されたと記憶しているの で、約20年前でしょうか。





②。 免使

許等は必要ですか用するには資格や

知識と技術が必要

特に資格等は必要ありません。しかし、特殊な作業に使用するため、他の機械よりも知識と技術が求められるでしょう。

現在は、私を含めて3名がこの機械を使用しています。折り機の構造はどの機械もそこまで大きく変わりません。取り扱う難易度も大差ありませんが、折機に関する知識は必要不可欠です。そのため、誰にでも使えるわけではなく、ある程度の経験がなければ安全に使用するのは難しいと考えています。



② 教えてください

ネジの緩みを見落とさない!

ローラーに付いているネジを締め忘れないようにすることです。この機械は、糊を打った箇所をローラーで押さないために、ローラー自体が動くようになっています。そのため、たくさんのネジが付いており、それを締め忘れてしまうと品物が破れたり、ローラーが傷ついたり、といった支障がでることも。機械をセットする際にはネジの確認を念入りに行い、集中して取り組むことが必要です。これまで何度か失敗した経験があるので、セット時にはチェックシートを使うなどの防止策を導入。ここ3年ほどはネジの締め忘れは起きていません!

教えてください

(<u>Q</u>)_

特殊折専門機のような位置づけになっているので、通常の作業で使用することはありません。だからこそ、使う際には改めて注意事項を意識していきたいと思っています!





